



学校だより
第2号

野 菊



福島市立吉井田小学校 令和2年4月22日発行

「 負 け な い で ! 」



校門の桜もいつの間にか、葉桜になってしまいました。「例年でしたら、満開の桜の下で」ある先生が話していました。その時、またある先生が「来年もまた桜は咲きます。その時に今年の方まで、思いっきり、楽しみましょう!」「そのとおりです。」現在（いま）をうらむより未来（あす）をしっかりと見つめ、そのために今、何をすべきか考えることが大事です。

子どもたちも、外で思いっきり遊べない、友達とも会えない、学校にもいけないということから、もしかしたらふさぎこみ、不安で爆発しそうなことがあるかもしれません。そんな時、どうか、ご家庭のみなさん、ひざをまじえて話

に耳を傾けて下さい。「どんなことがあっても守ってあげるよ。だから今は、一緒にがんばろうね。」と語りかけて下さい。そして、「学校の先生も、今は離れているけど〇〇さんを見ているよ。一緒だよ。」と伝えて下さい。

最後に、私が落ち込みそうになった時、必ず聞く曲があります。みなさんご存知の「ZARD」の「負けないで」です。

～ 負けないで もう少し
最後まで走り抜けて
どんなに離れてても
心はそばにいるわ
追いかけてはるかな夢を ～
ぜひ、家族で大合唱してみてください。

「元気にがんばって！」

※本日配布したマスクです。



「マスクをつけて、元気にがんばってください。コロナに負けるな！」先週15日「吉井田学習センター地域でマスクを作って学校応援プロジェクト」の 様、 様、 様、 マスクの生地を提供してくれた (株)クラロンの 様、吉井田学習センター館長の 様が来校され、マスクを寄付して下さいました。寄付していただいたマスクは、右下の写真のとおり、大：150枚、中：230枚、小：100枚です。合計480枚です。

このマスクは、プロジェクトへ賛同していただいた地域の19名が約1週間で学習センターやご自宅で縫い上げたそうです。

本来ならば、子どもたちに直接手渡し、「マスクをして、元気にがんばってください。」と声をかけていただきたかったところでしたが、この状況なので、私がかわりに預かりました。

このマスクには、新型コロナウイルス感染予防と地域の方々の「地域みんなで小学生のみなさんを見守っています。」という思いが込められています。大事に使って欲しいと思います。



☆プロジェクトの方々からのメッセージ

吉井田小学校のみなさん、今は思い切って友達と遊ぶことはできないけどがんばってくださいね。外に出るときや学校に行くときは、このマスクを使って下さい。

保護者の皆さんへ、マスクづくりには、衛生面に十分に注意しながら製作しましたが、念のため一度洗ってから使って下さい。

注意するのは、
コロナだけでは、ありません。
事故防止を



オートボックス

福島南店様より6年生に、左のようなリサイクル反射板の寄贈がありました。

これは、学校のリーダーとなる6年生に、より安全・安心に関心をもってもらいたい、事故0を目指して欲しいという願いで贈られたものです。(この反射材は、車の芳香剤ファブリーズの容器のリサイクルで作られたものだそうです。)

この反射材のニコニコマークのように、事件・事故に注意しながら、いつも笑顔で元気に過ごせるよう指導にあたっていきたいと思います。ご家庭でも、朝の登校や外出の際の一言をお願いします。